

2017年10月10日(火)にOffice 2007の延長サポートが終了します。

マイクロソフトでは、製品発売後、最低5年間のメインストリームサポートと、最低5年間の延長サポート(合計最低10年間)を提供しています。

Office 2007は、2017年10月10日(日本時間)をもちまして、延長サポート期間が終了となります。長い間ご愛顧いただき、ありがとうございました。サポート期間終了後は、セキュリティ更新プログラムや有償サポートを含むすべてのサポートが受けられなくなります。セキュリティ更新をせずソフトウェアを利用し続けることは、脆弱性を解決しないまま使用し続けることになり、セキュリティ上、非常に危険な状態になります。最新バージョンへの移行をご検討ください。

ご不明な点などございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

Office 2007 以外をお使いの方もサポート期限をお確かめください



Office のサポート ライフサイクル日程

製品名	ライフサイクルの開始日	メインストリームサポートの終了日	延長サポートの終了日
Office 2007	2011年10月25日	(A) 2012年10月9日	(C) 2017年10月10日
Office 2010	2013年7月23日	(A) 2015年10月13日	(B) 2020年10月13日
Office 2013	2014年2月25日	(B) 2018年4月10日	2023年4月11日
Office 2016	2015年9月22日	2020年10月13日	2025年10月14日

(A) すでに終了 (B) ご留意ください (C) まもなく終了

※ サポートを受けるには、サポート対象のサービスパックを適用している必要があります。

ご利用の Office のサポート期限前に、早めの移行をお勧めします

Office のバージョンを確認する方法

Office 2007 の場合

- WordなどのOfficeアプリケーションを起動し、「Office ボタン」→「Word のオプション」の順にクリックします。
- 「Word のオプション」画面左側の「リソース」をクリックし、「バージョン情報」ボタンをクリックします。
- 「バージョン情報」ダイアログボックスにサービスパックの種類を含むバージョンが表示されます。

Office 2010/2013 の場合

- WordなどのOfficeアプリケーションを起動し、「ファイル」→「ヘルプ」(2013の場合はアカウント)の順にクリックします。
- 画面右側にバージョン情報が表示されます。

